



今回のありがとう通信は、同封物が盛りだくさんです。

紙面で詳しく紹介していきますが

1. ありがとう通信（本紙）
2. 小冊子『保険アイマークが考える お金に保険をかけるということ』
3. 「お客様への感謝の会」ご案内・申込書

となります。是非、ご一読ください。

行く場所、行くスピードを自分で決めるのではなく、教育をする側が決めて「まずは習った通りにやらせてみる」ところが基本となっている教育法です。このように、コーチングにしてもトレーニングにしても語源は乗り物に由来しています。では、馬車と電車では何が違うのでしょうか？馬車は道なき道进行することができません。電車は線路の上しか走れません。これがコーチングとトレーニングの差なのではないでしょうか。まず、乗り物を運転することを覚えるには決まった線路の上を进行する方が、安全で覚えることや判断することが少ないのです。そこで徹底的に安全や法規を覚え、それから人の敷いたレールではない道进行するコーチングに段階がアップするイメージなのではないでしょうか。

添い 的確な保険などのアド
バイスができる存在になるた
めに、今日もトレーニングを
繰り返しています。

Vol.7
2014
July

「コーチング」と「トレーニング」の語源

ベルマーク運動は、「すべての子供に等しく、豊かな環境のなかで教育を受けさせたい」という願いをこめて1960年に始まりました。ボランティア精神で生み出された資金（ベルマーク預金）で学校の設備や教材をそろえ、さらにその購買額の10%がへき地学校・開発途上国・特別支援学校・災害被災校などの教育環境の改善に役立てられています。1点が1円で換算されます。ご家庭にある食品などにもベルマークが付いているものが少なからずあるはずです。私も子供のころ、商品にプリントされているベルマークを切り取って学校に持っていった記憶があります。ところが現在、日本の世帯数5000万世帯のうち、保育園、幼稚園から高校までの学校に通っているお子様がいる世帯は1000万世帯で、残りの4000万世帯ではベルマークは使われず捨ててしまっているのが現状です。東日本大震災をきっかけに、使われないベルマークを集めて被災地の学校の復興に役立てようという機運が高まりました。私たち保険アイマークもこの運動に参画しようと考えました。保険アイマークの店内にベルマーク収集用のボックスを置きました。お客様の中で今までベルマークは気にせず捨てていた、という方は是非この機会にベルマークを切り取っていただき、保険アイマークにお持ちいただければと思います。それから、お勤めの企業などで収集ボックスを設置いただければ、私たちがその窓口となってその後の仕分けなどを行います。お気軽に保険アイマークにご連絡ください。



今回から、保険アイマークのお客様のお店をご紹介します。

静岡県葵区入宿町1-2-9 GAZEBOビル1階AB
☎054-221-8308 定休日/月曜日・第3日曜日
営業時間/火水木18:00～22:00(Lo)・金曜日18:00～23:00(Lo)
土曜日11:30頃～14:30(Lo13:30)・18:00頃～23:00(Lo)
日祝日11:30頃～14:30(Lo13:30)・18:00頃～22:00(Lo)
★お休みや閉店時間が変わる場合もありますのでお電話で確認
をおすすめします。

まず、最初に登場するのはブラジル人とイタリア人の血が流れるアドルノさんが腕を振るう「カンティネッタアドルノ」です。静岡駅からはちょっと遠いですが、なぜこんなにおいしい料理を作る外人さんが、静岡にいるんだろう？と思うほどのお店です。「保険アイマークのありがとう通信を見て予約をしました」と予約の際に言っていたのであれば、グラスワイン1杯を予約の人数分サービスしてくれるそうです。このお店なら何度も行ったことがあるという方も、次のご予約の際は、「保険アイマーク……」と言ってご予約してみてください。

